**「エーゲ文明」**

****



エーゲ文明は、（　　　　）・（　　　　　）の２つの時代があって

１つ目の「クレタ文明」は（　　　　　　）であり、宮殿には城壁もなく、（　　　　）な文明。

中心地（　　　　　）には、大きな宮殿跡があり、ギリシア神話に登場する怪物「ミノタウルス」の住む迷宮の痕跡だと言われている。

２つ目の「ミケーネ文明」は、（　　　　）な文明と言われ、クレタ文明と違い、抗争が繰り広げ、巨石を積んだ（　　　　）が存在。

ミケーネ文明崩壊後は、（　　　　　）にわたって実態が解明されていない（　　　　　　）に突入。

この400年間は何をやっていたのかよく分かっていないが、

暗黒時代ラストに、各地に（　　　　）と呼ばれる都市国家が出来た。

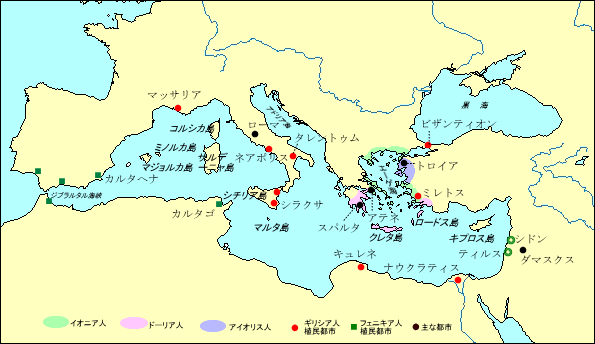
**「ポリスの形成」**

古代ギリシャ人は、小高い山の周辺に集まって暮らすという特徴があり、

ポリスの中心となった山を( )と言って、( )という広場ができ、裁判や会議、商売などが行われていた。

ギリシャは平野が少なかったため、人口増加によって土地が不足し、

各地に( )を建設。



**「アテネ」**

アテネは、社会の変化と共に（　　　　）を完成させたポリス。

どう完成させかというと

1. （　　　　）が政治を独占し、民衆には（　　　　）は与えられていなかった。戦争参加にあたっての武器などは自分で調達しなくてはならず、武器を買えない平民は戦争に行けなかった。軍役に応えられない平民には参政権がなかった。

アテネの商工業が発展して、民衆が自ら武器を購入して（　　　　）として戦争に参加するようになり、（　　　　）を求めて貴族に身分闘争を挑むようになった。

立ち上がった民衆に対して

1. （　　　　　）の成文法：貴族による法の独占を防ぐ
2. （　　　　）の財産政治：納税額に応じて４つの市民に分け、段階的に参政権を与

える。

1. （　　　　　　　）のような（　　　）（自称独裁者）が現れて、（　　　　　）

が始まる。

僭主の中には抑圧的なものもいたため、（　　　　　　　　）は陶片追放を始め

る。

→陶器のかけらで投票を行い、僭主になりそうな人をアテネから10年間追放

1. （　　　　）によってアテネの（　　　　）は完成。

→奴隷や女性には( )はなかった。成年男子による直接民主政

**「スパルタ」**

( )のもと、厳しい教育制度と軍国主義を構築。

5000人の市民が征服した地から獲得した奴隷身分の農民( )５万人と

異民族を従属させて商工業に従事させた周辺民( )2万人を支配。

少数の5000人がなめられないように、厳しい教育制度と軍国主義があった。

「アテネ」「スパルタ」に代表されるポリス社会が大きく変わった事件、

（　　　　　　　）勃発。



戦争の結果は、ギリシア世界が勝つのですが、

ペルシア戦争後、ペルシアの再度の来襲に備えて（　　　　　　）を結び、資金などを担保。

しかし、その資金をアテネは（　　　　　　　　　）に使用。

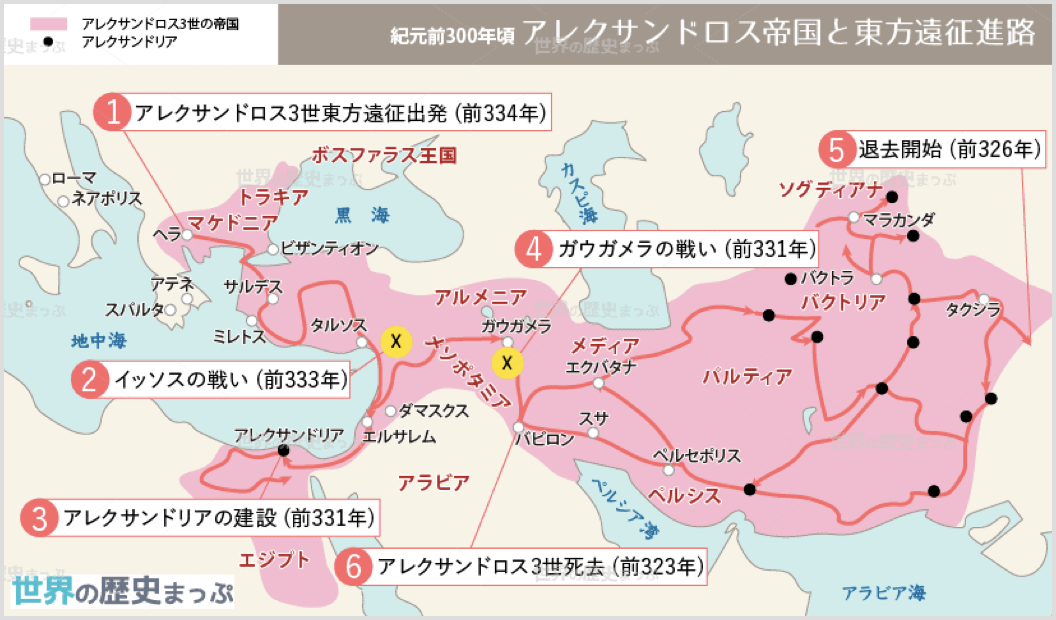
デロス同盟のヤバさに危機感を感じたスパルタは、（　　　　　　　　　）を結び、

アテネに対抗（　　　　　　　戦争）

ペロポネソス戦争で混乱したギリシア世界に対して、北方の（　　　　　　　）が「漁夫の利」として、マケドニア王（　　　　　　　）は（　　　　　　　）でアテネとテーベの連合軍を破り、（　　　　　　　）を形成。



フィリッポス2世の子（　　　　　　　　）が、ヨーロッパからインドにまたがる巨大帝国を築いた。



アレクサンドロス死後は（　　　　　　　）が起きて、３カ国に分裂した。